

MDRT Reporting MDRTでのレポーティング

皆さんにはChairとDVP and/or Global Council Member、MDRT本部スタッフ、そして担当役員に進捗を報告する定例のレポートに加え、役員会とグローバル・カウンシル・メンバーに宛てた書面のレポートとビデオの提出をお願いしています。提出期限は皆さんのご提案の承認プロセスを考慮して日程が決められています。委員会の活動報告は意思決定をさせていただく際に非常に重要です。全てのレポートをグローバル・カウンシルおよび役員会メンバー全員が読みます。

報告書には当初の予定、委員会としての進捗やアップデート、委員会活動を通じて皆さんが感じたことをご報告ください。事実に基づいて簡潔にまとまった報告書をご提出いただけるとありがたいです。詳細や説明資料もないままに雑多な提案をするような報告書は、効果的な対応が出来ません。

優れた提案書をご提出いただければ、役員会はその重要性を鑑み、MDRTの為に良い判断をすることができると確信しています。委員会として提案を上程する場合は、MDRT本部スタッフの提供する書式をご利用ください。 予算がない案を提出する場合は、役員会に上程する前に、MDRT財務委員会に提出し、レビューを受けてください。

良いレポート

- 締め切りを守り、準備をする。できれば締め切り前に提出する。
- ご提案内容は、MDRTの目標・目的に対してどのような関連性があり、貢献できるかを明確に示してください。
- ご自分の意見として述べるべきことをまとめてください。そのキーポイントを先に記載・述べてください。
- 明確な意見を表明し、熟慮した代案もご提示ください。
- 事実のみをご記載ください。
- 本部スタッフやDVPもしくはGCMメンバーの意見を聞いてから提出してください。
- ビデオはゆっくり、はっきりと発言し、短いセンテンスでお願いします。
- 優れた活躍をしたボランティア(委員やチェア等)がいた場合は称えてください。

悪いレポート

- 提出期限に遅れる。時間に余裕をもってドラフトを書いて、アウトラインをまとめてください。
- 自己主張ばかりして、MDRTにとっての利益やベネフィットを無視する。
- 参加メンバーの賛同を得ていないことを述べたり、自分の感情や意見ばかりを述べる行為。



- 表面的には積極的に見えても、微妙に怒りや批判が感じられる。
- 細かいことまで何もかも報告する。
- 3分を超えるビデオレポート。長すぎるビデオは再提出をお願いします。
- ボランティアの望ましくない行為やパフォーマンスについて記載する・述べる。
- 指定のフォーマット・テンプレートを使わない